

産業労働常任委員会資料

令和7年11月17日

起業・創業の促進と新産業の創出について

産業労働部
新産業課

目次

Chapter01 : 起業・創業の促進

➤ スタートアップ支援の動向……………	4
➤ 「起業プラザひょうご」の設置運営……………	5
➤ R7起業・スタートアップ支援施策（フェーズ別）……………	6
【意識醸成 ～ アイデアづくり】	
➤ 若者起業人材の育成……………	7
➤ 県内大学と連携した起業人材育成……………	8
➤ トライアル起業チャレンジプログラム……………	8
➤ 若者向け1 on 1起業家密着事業……………	9
【起業 ～ 成長】	
➤ 起業家支援・スタートアップチャレンジ支援補助金……………	10
➤ アトツギイノベーション創出支援事業（HOJO）……………	11

【成長 ～ 更なる発展】

➤ ものづくりスタートアップ支援事業……………	12
➤ ひょうごスタートアップ成長支援事業……………	12
➤ ひょうごオープンイノベーション推進事業……………	13
➤ イノベーション拠点の開設支援……………	14
➤ ひょうごTECHイノベーションプロジェクト……………	15

Chapter02 : 新産業の創出

➤ 成長産業分野(水素・航空機等)を取り巻く状況……………	18
➤ 成長産業育成コンソーシアムの推進……………	19
➤ 試作開発支援……………	20
➤ 水素産業の海外展開支援……………	21
➤ 航空機産業の振興支援……………	22
➤ 空飛ぶクルマ実装促進事業……………	23
➤ ドローン利活用 of 取組……………	25



Chapter 1

起業・創業の促進

スタートアップ支援の動向

【国のスタートアップ政策の動向】

2020年7月
第1期「スタートアップ・エコシステム拠点都市」選定

2022年1月
岸田元総理が「スタートアップ創出元年」を宣言

2022年11月
「スタートアップ育成5か年計画」を発表

2023年10月
J-Startup Impact開始

2025年6月
第2期「スタートアップ・エコシステム拠点都市」の選定

<全国の支援施設>

2013年
大阪イノベーションハブ

2017年10月
起業プラザひょうご開設

2019年
KOIN（京都）

2020年7月
起業プラザひょうご（姫路・尼崎）開設

2024年
Tokyo Innovation Base（東京）
Fukuoka Growth Next 第3期（福岡）
Station Ai（愛知）

2025年
HOOPSLINK KANSAI（大阪）
CIC Fukuoka（福岡）

スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市※内閣府認定(R7.6)



兵庫県が大阪府・京都府とともにグローバル拠点都市として選定

	第1期（R2～6）	第2期（R7～11）
方針	①スタートアップの創出 ②スタートアップの育成 ③世界との繋ぎ	①エコシステムの土台形成 ②スタートアップの成長支援 ③世界とのシームレスな繋がり
京阪神 拠点形成計画	スタートアップの新技术・新サービスの機会を創出	ディープテック分野を軸に、 スタートアップ × 大学の研究力 スタートアップ × 地場企業の技術力
実績・目標 (兵庫県内)	▶ スタートアップ創出数（実績） ：197社 ▶ オープンイノベーションの活動に参加する企業数（実績） ：54社 ▶ 資金調達額（実績） ：326億円	▶ スタートアップ創出数（目標） ：400社 ▶ オープンイノベーション活動に参加する企業数（目標） ：100社 ▶ 資金調達額（目標） ：700億円

「起業プラザひょうご」の設置運営 (R7予算 82,758千円)

- 起業機運を高めるとともに、起業家等の事業開発ならびに成長を支援するため、コワーキング・スモールオフィスの提供をはじめ、専門家によるメンタリングや各種イベントを通じたネットワーキング機会等を提供

【施設概要(R7.9現在)】

姫路

運営委託先 特定非営利活動法人
姫路コンベンションサポート

会員数 46名



神戸

運営委託先 community link

会員数 200名



尼崎

運営委託先 aiiR

会員数 6名



【支援実績】

	R5	R6	R7 ※9月末現在
会員数	229 名	235 名	252 名
イベント開催件数	206 回	229 回	113 回
相談件数	534 件	755 件	223 件

【会員数】

神戸は順調に伸びている一方、尼崎・姫路はほぼ横ばい。

【会員の属性】

神戸は、スタートアップとして事業の急成長を目指す会員が増加している一方、尼崎・姫路は、スモールビジネスの会員が中心。

R7起業・スタートアップ支援施策（フェーズ別）

- 起業・スタートアップの事業フェーズに応じて、講座や資金支援、ビジネスマッチング等のニーズに即した支援を体系的に実施



若者起業人材の育成 (R7予算 18,256千円)

ひょうご起業ゼミ

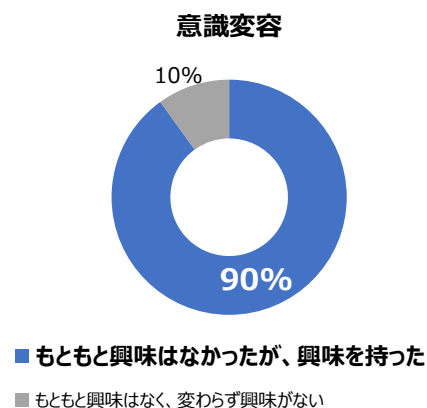
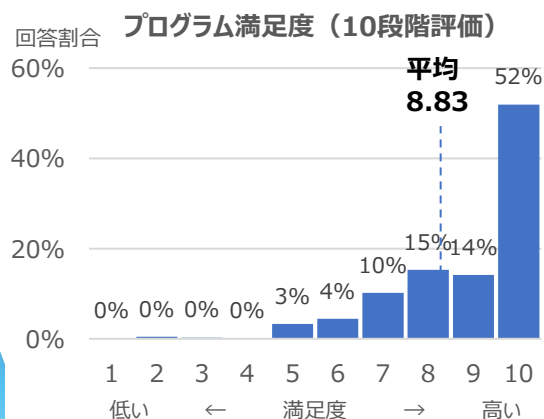


- 社会課題から起業アイデアを考える短期プログラムを県内の中学校・高校に導入

コース名	概要	導入校数 (R7.9時点)
アイデア 「発想」コース	社会課題に興味を持ち、解決策を考案するコース	11校
新 アイデア 「検証」コース	起業のプロのアドバイスを通じてビジネスプランをブラッシュアップするコース	6校



【ゼミ受講者の満足度等】(R6受講者: 851名)



意識醸成 ➡ アイデア ➡ 起業 ➡ 成長 ➡ 更なる発展



スタートアップチャレンジ甲子園

- SDGsの達成をテーマに、マインドの高い学生等によるビジネスコンテスト(兵庫と大阪の共同開催)

開催日	R6.11.10
場所	起業プラザひょうご(神戸)
応募・書面審査	50チーム
ファイナリスト (3チームが発表)	長田高校(最優秀賞受賞)、神戸女学院高等学部(Best Passion Award受賞)、加古川東高校

ファイナリストが大阪・関西万博のピッチイベントにも参加

神戸女学院高等学部
(最優秀賞「NICT賞」受賞)

県立長田高校
(サポート企業賞受賞)



- 総務省主催の大阪・関西万博で開催された「NICTネクストアントレプレナーズピッチ」にて、最優秀賞となる「NICT賞」などを受賞

県内大学と連携した起業人材育成 (R7予算 18,256千円)

- 大学生起業への関心向上を目的に、各大学で特色を活かした講座を実施

【今年度(R7)採択校】

採択校数：3校

受講者数：135名



『KWANSEI GAKUIN STARTUP ACADEMY』



『起業・スタートアップセミナー/起業演習/知財セミナー』



『スタートアップ人材育成シリーズセミナー』

【起業事例】



(株)感性分析 代表取締役

田中 文士氏

宮嶋 大輔氏

関西学院大学にて講座受講

AIを活用して顧客データ収集・分析
～システム化を一気通貫で実施し、
企業に対して効果的なデータ活用を
提案

【受講生の声】

- ✓ 起業に向けて**事業の方向性が明確になり、取り組むべきミッション**を定められた
- ✓ 講座において**「起業」という同一目的を持った仲間に出会えたこと**で起業への一歩を踏み出す勇気が出た

意識醸成

アイデア

起業

成長

更なる発展

トライアル起業チャレンジプログラム (R7予算 14,002千円)

新

- ビジネスアイデアを有する県内の若者を対象に、事前講座と実証プログラムを実施



STEP1



キックオフ・事前講座

起業・スタートアップの基礎知識、ビジネスモデルの構築など事前講座

STEP2



実証プログラム

プログラム参加者に一人一人にメンターが付き、オンラインでのビジネスプラン面談・実証
(活動のための補助(200千円)も支援)

STEP3



最終成果報告会

参加者の実証による知見の発表
支援機関とのネットワーク形成

【採択事例】(応募者：19名、採択者：10名)

氏名	ビジネスアイデア	
北野 まどか (神戸大学)	アトピー性皮膚炎の小学生向けかゆみを抑える緑茶染めインナーシャツ開発	
松井 優人 (兵庫県立大学)	農家が作った野菜を直接飲食店に売り込めるプラットフォームを立ち上げ、フードロスの削減と農家の営業面をサポート	

若者向け 1 on 1 起業家密着事業 (R7予算 5,500千円)

新

- 経営者としての行動や経営判断の体得を目的に、起業に意欲のある若者が先輩経営者の業務に密着同行し、企業経営のリアルに触れる機会を提供
- プログラム終了後の先輩経営者との継続的な関係性の構築も支援し、本プログラムを通じて、起業への一步を後押し



事前講座

カバン持ちに必要なマナーや学べき視点を学生へ説明



8月



カバン持ち

5日間経営者へ同行



8月～10月



フォローアップ

同行を通じて学んだことを自身のスキルに落とし込み。起業家になる上でのビジョンの明確化。

11月～2月



成果報告会

若者向け「トライアル起業チャレンジプログラム」との合同で「STARTUP YOUTH FES HYOGO 2026（仮称）」を開催し、若者への起業に対する関心を喚起。

3月

【ご協力いただいている経営者と参加学生】



神原 杏奈
株式会社
ママクリエイターラボ
代表取締役



幸松 哲也
LRM株式会社
代表取締役CEO



C.クリストファーズ
iPresence株式会社
代表取締役社長



泉 周作
株式会社泉平
代表取締役社長

沼部 琳香
(近畿大学)

×

東雲 洸樹
(関西学院大学)

×

高橋 英眞
(神戸大学)

×

岡本 真奈
(兵庫県立大学)

田路 獅誠
(神戸学院大学)

×

小部 菜都希
(神戸大学)

【学生の声】

- ✓ 経営者が楽しみつつ全力を尽くす姿に「**楽しさこそが価値を生む**」ことを実感
- ✓ リーダーシップは「**決断し続けること**」が大事であることを実感


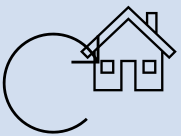

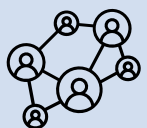

起業家支援・スタートアップチャレンジ支援補助金 (R7予算 179,933千円)

- 地域の需要を創出し活性化を図るため、県内で新たに起業を行う起業家に対し、事業所開設費・専門家経費などの起業に要する経費の一部を助成

【採択枠一覧】

＜起業家支援事業＞

＜SUチャレンジ支援補助金＞

採択枠	一般枠	ふるさと枠	若者枠	社会的事業枠	SUチャレンジ
各枠の特色	起業全般 	県外から県内に起業 	若者の起業 	地域課題解決に資する起業 	特に県内で起業するスタートアップに 
補助額	100万円(1/2以内)				200万円(1/2以内)
応募件数	382件	41件	58件	94件	30件
採択件数	60件	20件	30件	25件	11件

【支援実績】

応募倍率
約 4 倍

支援企業
約1,440件
(H25～R6累計)

総売上高
約460億円
(H25～R6累計)

新規雇用創出
1,900人超
(H25～R6累計)

【採択事例】

（株）ゼブラグリーンス（加古川市）

持続可能な農業の実現を目指し、環境制御ハウスを用いた機能性トマトの生産やアグリテックの共同開発等を展開



KOBE-OLIVE（株）（神戸市垂水区）

VR・メタバース技術を応用し、救命シミュレーション演習システムを提供し、看護学生等の一時救命措置技術向上に寄与



アトツギイノベーション創出支援事業（HOJO）（R7予算 10,496千円）

- 本業の変革や新市場への参入などに意欲のある若手後継者・後継予定者を発掘
- コミュニティ形成やイノベーション創出の機運を醸成することにより、“地域発イノベーション”が生まれる「アトツギ・エコシステム」の構築を目指す



R7.4～R7.8

R7.8～R7.12

R7.12～R8.1

R8.2

① プレセミナー・コミュニティ形成

- 地域発イノベーション創出機運醸成のためのセミナーの実施



② 伴走支援プログラム

- アトツギの弱点克服・強みブラッシュアップのためのワークショップ



③ アトツギミートアップイベント

- HOJOプログラム参加者から生まれた新規事業アイデアの発表イベント



④ 最終成果報告会

- HOJOプログラムで得た知見を基にビジネスプランを作成/先代社長等にピッチ報告



【採択事例】

SocialBridge(株)（神戸市）

- カーボンニュートラルな航空機燃料の生成を目指し、廃食油の回収を開始
- 再生資源の卸売業界内では Google マップの口コミ件数で兵庫県内 No.1を獲得



ものづくりスタートアップ支援事業

(R7予算 20,319千円)

HYOGO
Monozukuri Frontier

新

- 伴走メンタリングやセミナー等の一貫した支援を通じて、本県の強みである“ものづくり”領域でのスタートアップ等を支援

【支援内容】

“ものづくり”産業に参入するため、ビジネスプランから資金、シーズ・ニーズマッチングまで総合的にサポート



①ものづくり
産業セミナー



②個別
メンタリング



③プロトタイプ
開発の補助



④関連企業等
へのマッチング



⑤支援成果の
情報発信



セミナー、ワークショップ、ネットワーキングの様子

【採択事例】

事業者	課題
ムツミ産業(株)	製造現場でのロボットアームによるピッキング精度の向上を目指す
魁サイエンティフィック(株)	最新のエックス線検出器システムを開発し、先端科学の発展への貢献を目指す
(株)先端化学研究所	インジウムフリーのペロブスカイト太陽電池の開発

意識醸成

アイデア

起業

成長

更なる発展

ひょうごスタートアップ成長支援事業

(R7予算 18,043千円)

Leap
Forward
HYOGO

新

- 今後の大きな成長が期待できるスタートアップ5社に対して、協業先・販路開拓を中心とした集中的支援を実施し、兵庫を代表するスタートアップを育成

【対象者】

- ①マーケットに展開する具体的な製品や試作品があり、PoCを終えているレベルのスタートアップ企業
- ②外部から株式による資金調達実績のある企業

atomis

Security Diet.
LRM株式会社

Compass

CiPPo

for Crafts, Inc

【支援内容】



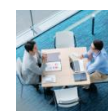
協業先・販路開拓支援



組織開発・人材採用支援



資金調達支援



定期メンタリング

【採択事例】

株式会社Atomis (神戸市) atomis



- ・ ノーベル化学賞を受賞した京都大学北川進教授の研究を基盤とする、MOFなどの次世代多孔性材料に特化したスタートアップ。
- ・ Atomisの開発した次世代高圧ガス容器 CubiTan®は次世代多孔性材料の特性を活かし、CO₂などを大気から吸着・回収しカーボンニュートラルに寄与。



ひょうごオープンイノベーション推進事業 (R7予算 13,857千円)

- 「県内企業×スタートアップ」のオープンイノベーションを推進するため、イベントの定期開催や2者以上の事業者の共創に向けた協業検討に要する経費を支援

【事業概要】

<p>① オープン イノベーション イベント</p>	<p>【イベント名】ひょうごオープンイノベーションチャレンジ2025 【実施頻度】毎月1回（年間12回） （登壇者数：スタートアップ22社、事業会社15社(R7.9時点)） 【参加対象】県内企業、スタートアップ、支援機関、金融機関 等 【実施内容】セミナー、スタートアップ・県内企業のピッチ、 ネットワーキング等</p>
<p>② 協業検討 補助金</p>	<p>【対 象 者】県内に事業所を有する事業者 【補 助 額】上限30万円 【補 助 率】2分の1 【補助件数】10件</p>
<p>③ マッチング支援 プログラム</p>	<p>【プログラム名】ひょうごオープンイノベーションマッチング2025 【支援内容】スタートアップ等との協業を検討する県内企業5社に 対して、テーマの設計やマッチング、事業開発に向けた 伴走支援を実施</p> <p>【テーマ(例)】</p> <div data-bbox="264 1276 474 1332">  神戸電鉄 </div> <ul style="list-style-type: none"> 駅で過ごす時間をもっと豊かにするサービス・空間づくり <div data-bbox="280 1404 443 1460">  TOA </div> <ul style="list-style-type: none"> こども医療における病院外と思えるような環境や発達支援の場におけるひとりひとりの特性に合った学習環境を整備

【支援実績】



植物の成長促進に活用し、さらにその植物をお酒の原料として利用



広いオフィスにも対応できるサイズのAI絵画など多様なニーズに応じたサービスを提供



イノベーション拠点の開設支援 (R7予算 28,791千円)

- 新たに高度IT技術やライフサイエンス・バイオテクノロジーを用いた事業所を県内に開設する事業者に対し、立上げに必要な経費を補助

【制度概要】

対象経費	補助期間	IT等事業所開設
建物改修費	開設時	1,000千円
事務機器取得費		500千円
賃借料	3年間	600～900千円/年
通信回線使用料		600千円/年
人件費 (高度人材)		2,000千円/人・年
補助上限額 (3年間)		12,000千円
対象地域		全県
補助率		1/2 (県1/4、市町1/4)

【採択実績】

年度	件数
R5	9
R6	10
R7※	3

※12月から2次公募開始

【支援事例】

GODOT 株式会社Godot
(神戸市)

行動科学とAIによる社会課題解決を目指すディープテック
総額11億円の資金調達



Holoway 株式会社Holoway
(神戸市)

独自のデジタルホログラフィ測定技術を生かしてモノづくりの未来を創造
総額5.2億円の資金調達



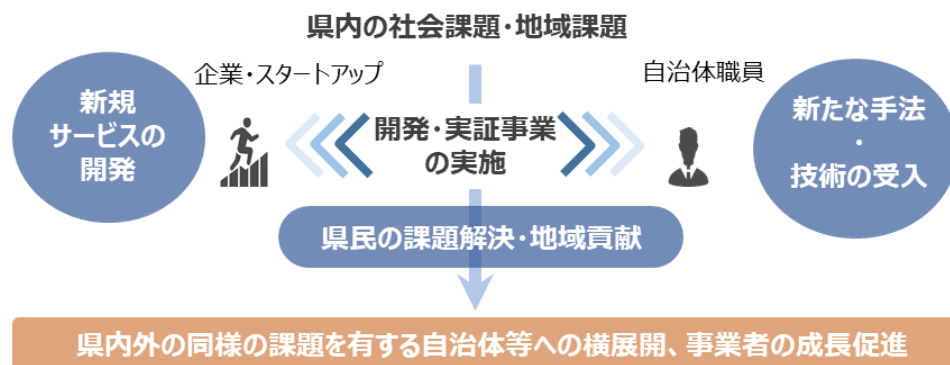
ひょうごTECHイノベーションプロジェクト (R7予算 32,119千円)



- 県内の社会課題をスタートアップ等が有する革新的な技術を活用して解決を図り、その成果を同様の課題を有する県内外市町に横展開

【事業概要】

- 県は実証実験に要する経費を補助（補助率1/2 最大50万円/件）



ひょうごTECHイノベーションプロジェクトキックオフ発表会
(R7.10.3)

【R7単一枠 7課題】

No	提案元	事業者	課題
1	加西市	ALLX(株)	買い物代行等の市民同士の共助サービス構築
2	姫路市	メディアリンク(株)	365日診療を受けられる安心な社会の実現
3	丹波篠山市	(株)skyer	農家の負担を削減する鳥獣被害対策
4	県民生活部 警察本部	(株)ToI Nexus	テクノロジーを活用した特殊詐欺被害防止
5	農林水産部	(株)坂ノ途中	有機農業ファンを生む情報発信
6	まちづくり部	VEEMO(株)	車椅子利用駐車区画の不正利用防止
7	県立はりま姫路 総合医療センター	(株)クオトミー	医療現場DXによる人員配置や業務効率化

【R7複合枠 2テーマ7課題】

No	提案元	テーマ	事業者	課題
8	三木市	地域住民参加型の子育て支援の仕組み構築	Lullaby(株)	地域住民を巻き込んだ教育カリキュラムの提供
9			(株)セルフウィング	
10			CHANTO(株)	子育て世帯と支援者をマッチングする仕組みの提供
11	朝来市 南あわじ市 土木部	テクノロジーを活用した道路インフラ維持管理の高度化	(株)Momo	路面・河川状況の遠隔把握
12			(株)YCC情報システム	作業車両のリアルタイム位置把握
13			(株)YCC情報システム	日報作成業務の効率化
14			(株)MinD in a Device	除雪機械の操作技能継承の効率化

【主な実証成果(R4~R6)】

年度	R 4	R 5	R 6
実証数	6 課題	9 課題	1 8 課題

公共調達等達成率86%(R4~R5)

年度	提案元	実施内容	実証結果	実証後の展開
R 4	朝来市 × 朝日航洋(株)※ ※現 I70トヨタ(株)	通学路の交通安全対策 	センサーと通信装置の搭載車のデータを活用し、地図上に危険箇所を可視化 ➤ 新たに約20か所の危険箇所を発見	① 朝来市 (R 5 調達) ②神奈川県厚木市 (R 5 調達) ③熊本県益城町 (R 6 調達)
R 4	新温泉町 × イーマーカー(株)	学校敷地内での鳥獣被害対策 	音圧の高い超音波と光で動物の忌避対策を実施 ➤ シカの侵入が激減、 フンの回収量が10分の1に	① 新温泉町教育委員会 (5年入) ②大手電力会社が風力発電装置の鳥獣被害対策で導入
R 5	三田市 × フタリノ(株)	結婚を前向きに考える未婚者への支援 	結婚に至らない要因分析、コミュニケーションツール活用 ➤ 「結婚前の価値観改善」の認知 イベントに26名参加	三田市 (R 6 調達)
R 5	県警本部 × メディアリンク(株)	ATM振り込みによる特殊詐欺対策 	2,000店舗で特殊詐欺効果を実証 ➤ 約77%が「警戒意識が 高まった 」と回答	県警 (R 6 調達)
R 6	多可町 × (株)ウェル	介護支援専門員の記録支援等の効率化 	要支援対象者への聞き取り内容を自動文字起こし ➤ 紙を使用せず、 完全データ化に	① 多可町 (R 7 調達) ②豊岡市とウェルが連携協定を締結

Chapter 2

新産業の創出

成長産業分野(水素・航空機等)を取り巻く状況

【国の状況】

「GX経済移行債」(R5以降10年間)

- 2050年カーボンニュートラルに向け、GX経済移行債により官民投資を促進

	投資促進策の概要	措置済み	今後支援
水素等	・価格差支援 ・供給拠点の整備 等	89億円	3954億円

- 経済産業省がGX推進のため、「GX戦略地域」の選定を実施(設備補助や規制改革を支援予定)

【県の状況】

- HYSTRA(川崎重工・岩谷産)が液化水素運搬船の日本初実証運航に世界初成功(R4)
- METIが国内で5地域選定する「水素モビリティ導入促進重点地域」に選出(水素STや水素燃料の価格差支援を実施(R6~))



- 「GX戦略地域」の事前提案募集に応募(R7.10)

「航空機産業戦略」(R6)

- MSJプロジェクトを経て完成機事業を国際共同開発の中で狙いつつ、次期単通路機を見据えた戦略
- 2035年頃までに海外OEMと伍する立場としての完成機事業の創出を目指す

「サプライチェーン現代化補助金」(R7)

- 次期航空機では月産80機相当の高レート生産を想定
- 「航空機産業戦略」に基づき、設備投資、生産実証、新工程の認証取得に係る費用を補助(総額868億円)

- 姫路～神戸間の瀬戸内海沿岸地域に、機械加工企業を中心として航空・宇宙産業が集積
- 航空エンジンの製造品出荷額は全国第4位

- 川崎重工が航空機用小型水素エンジンの実証実験に成功(R6)



「バイオエコノミー戦略」(R6)

- バイオエコノミーは、環境・食料・健康等の諸課題の解決、サーキュラーエコノミーと持続可能な経済成長の実現を可能にするものとして、市場競争等が加速
- 国内外の市場規模は2030年に100兆円に達する見込み(2024年時点の市場規模は約60兆円)
- バイオものづくりをはじめとして約1兆円の予算を投入

- 神戸医療産業都市には多くの高い技術力を持った医療産業が集積
- カネカ(高砂工場)の微生物による生分解性プラスチックの製造技術は世界が注目(大阪関西万博で展示)



成長産業育成コンソーシアムの推進 (R7予算 16,953千円)

- 成長産業分野（①ロボット・AI・IoT、②航空・宇宙、③環境・水素等新エネルギー、④健康・医療）におけるイノベーションを促進するため、コンソーシアムを設置

【コンソーシアム分野・加入企業実績(R7.9末時点)】



【事業概要】

①プロジェクト企画会議の開催

R6:305名参加

- コンソで取り組むプロジェクトを専門家を交えて実施
- 国の競争的資金獲得などに結び付ける

ゼニゴケの事業化に向けた取り組み



**IDDKによるゼニゴケの
宇宙食ビジネスの研究開発**

②ネットワーキング交流会の開催

R6:109名参加

- 産学官の連携強化のため、最新の研究成果などを発表、新たな開発事業につなげる



講演会の様子

講演者と参加者間
での交流会の様子



③企業コンサルティングの実施

- 国のGo-Tech事業(成長型中小企業等研究開発支援事業)など、進んだ研究開発プロジェクトを実施するため、NIROがプロジェクトの進捗管理などサポート



スカイリンクテクノロジーズがGo-Tech
事業に採択、研究開発をフォロー

試作開発支援 (R7予算 30,000千円)

実現可能性調査

概念実証

開発

実証





実装

- 成長産業分野への企業参入を促進するため、(公財)新産業創造研究機構(NIRO)が運営する「成長産業育成コンソーシアム」の枠組みを活用して新製品の社会実装をめざす中小企業の支援を実施

【事業概要】 新製品の**試作開発経費**を支援（補助金額：300万円（上限）、補助率：1/2）

【採択件数】 R5：10件、R6：7件、R7：7件

【採択事例】

航空・宇宙	環境・水素等新エネルギー	健康・医療
<p>表面処理を施工することによって耐久性を向上させたステンスタンの試作開発 (マルイ鍍金工業(株)(姫路市))</p> <ul style="list-style-type: none"> 腐食環境にも耐えうるステンレスを製造するには、表面の鉄(Fe)を減少させ、クロム(Cr)の量を増やすことが有効 電解研磨など、さまざまな表面処理で加工し、各処理方法におけるCr/Fe比を比較検討、試作 	<p>内容物の変性を防ぐバリア性を有したユニバーサルデザインスパウトパウチ容器の開発 (アスカカンパニー(株)(加東市))</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境配慮の観点からスパウトパウチ容器の用途が拡大 高齢者等にも扱いやすい開けやすさを実現しつつ、開け口が大きいことによる密封性を損なうことのない、スパウトパウチを試作 	<p>医療・医薬分野のためのアルミレスの国産低温輸送容器（ボックス）の開発 (小泉製麻(株)(神戸市灘区))</p> <ul style="list-style-type: none"> 医薬品等の物流で使用する輸送容器の真空断熱材にはアルミが良く使われるが、リサイクルが難しい アルミの断熱性と遜色ないアルミレスフィルムを積層した真空断熱材を開発し、定温輸送容器を試作  

水素産業の海外展開支援 (R7予算 14,672千円)

- インフラ整備が先行する欧州を主として、水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の販路拡大を支援することで、産業競争力を強化

対 象	水素関連製品の海外事業展開に取り組む県内企業
採択件数	8 社
支援内容	水素分野の専門家による伴走支援の実施、展示会出展に係る経費の支援

【支援内容】

I 研修プログラム	II 出展（県・神戸市連携）	III 日・欧間人材交流
<p>＜実施内容（研修テーマ）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水素市場の世界動向 ・英語プレゼン研修 など  <p>英語プレゼン研修</p>	<p>＜実施内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欧州最大規模の水素技術展示会 Hydrogen Technology EXPO Europeに県内企業が出展  <p>Hydrogen Technology EXPO Europe</p>	<p>＜実施内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SH州と兵庫県の交流会を実施 ・SH州の水素施策など現地で水素技術や製品に携わる研究者等から取組を紹介  <p>人材交流会</p>

新

【R6の商談状況等】

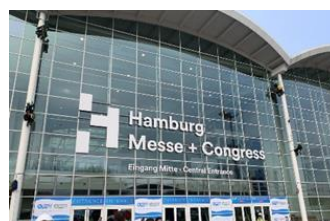
- ・ 大手航空機メーカーに液体水素用センサーを商談中
- ・ 水素燃料タンクのバルブとして、自社製品の耐久性の高さが注目され、ニーズを把握

【参考(Hydrogen Technology EXPO Europeについて)】

【概 要】Hydrogen Technology EXPO Europe 2025
(@Hamburg Messe (独・ハンブルグメッセ))

【会 期】令和7年10月22日(水)～10月24日(金)(3日間)

【規 模】出展社数600社以上、来場者数15,000名以上



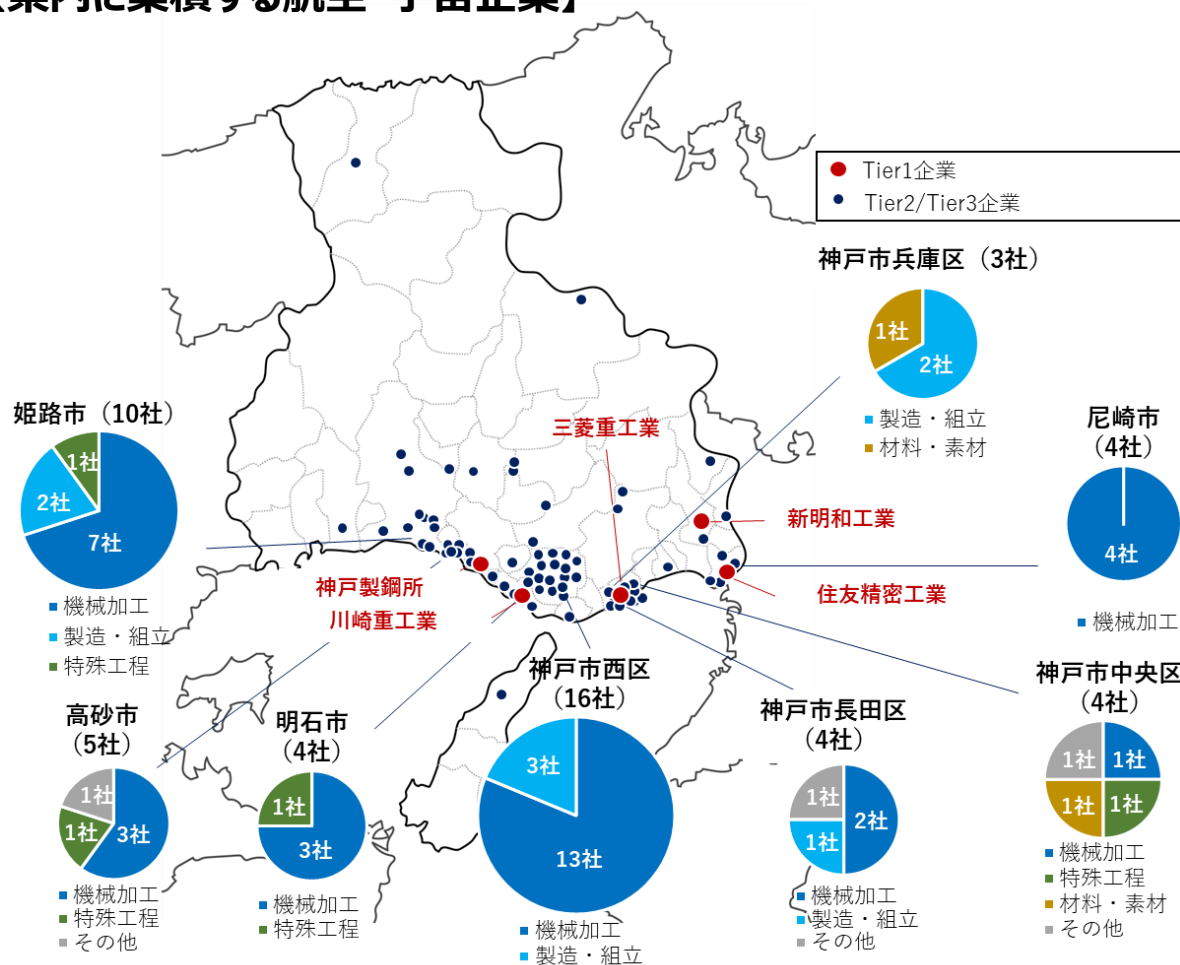
※SH州＝シュレスヴィヒ・ホルシュタイン州

航空機産業の振興支援 (R7予算 25,292千円)

新

- ものづくり産業の中心を担ってきた県内航空・宇宙産業が持続的に発展していくため、専門家による技術アドバイスや販路拡大などをパッケージとして支援

【県内に集積する航空・宇宙企業】



【事業概要】

①情報提供 (セミナー)

航空機関連セミナー3回、宇宙関連セミナー2回の計5回実施

②技術的 アドバイス

- ・ 専門家による生産技術や生産管理などに関するアドバイス
- ・ OJTによる品質管理を自社で行えるよう人材育成

③販路拡大 支援 (展示会出展)

【出展展示会】

AIRTEC2025(独・アウグスブルク)
(会期: R7.10.22(水)~24(金))

【出展企業数】
8社

<出展企業例>

(株)山本電機製作所
: 水素液面センサー

富士加飾(株)
: CFRPのリサイクル技術



【セミナー参加者の声】

- ・ 金属加工だけではなく、複合素材に高いニーズがあることが分かり有益な情報が得られた。
- ・ 宇宙ビジネスの情報は、政府・民間連携や資金支援により実用化、多様化が進展し、産業として加速度的に成熟していると感じた。

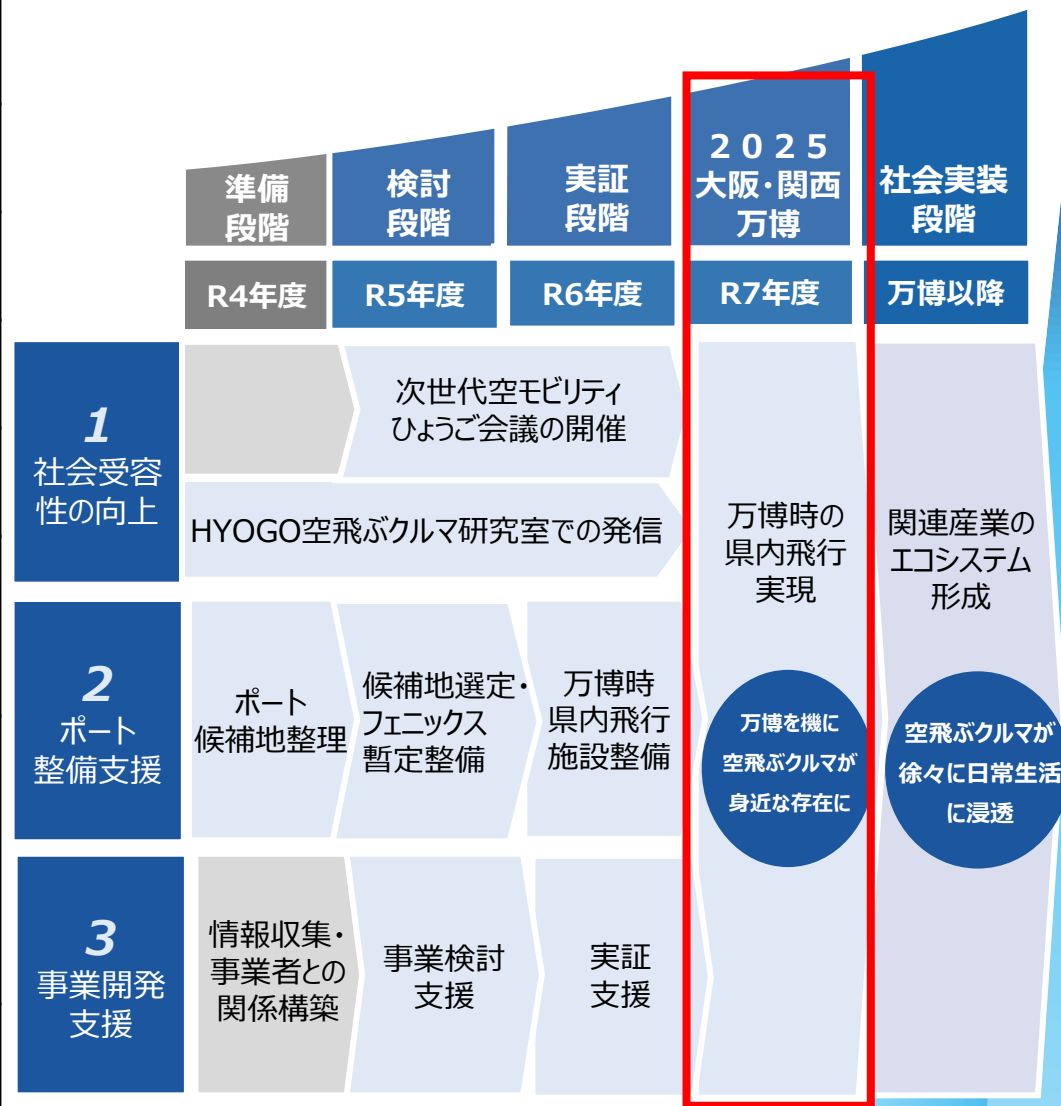
空飛ぶクルマ実装促進事業 (R7予算 75,369千円)

➤ 万博後を見据え、民間企業による県内フィールドを活用した空飛ぶクルマの実証事業等を支援

【補助内容】




区 分	兵庫県枠	兵庫県・大阪府枠
対象者	兵庫県域で事業実施	兵庫県・大阪府域で事業実施
対象事業	(1)飛行実証等ビジネス化に資する事業（実機を用いた実証実験 等）	
	(2) ビジネスモデルの検証に資する事業（技術検証等の初期検討 等）	
	(3)離着陸場整備の調査、設計事業	—
対象経費	(1)および(2) 補助事業の実施に直接必要な経費 (3) 補助事業の実施に直接必要な経費 + 設計費	
補助額上限	(1) 30,000千円 ※兵庫県・大阪枠は大阪府とあわせて 60,000千円 (2) 5,000千円 ※兵庫県・大阪枠は大阪府とあわせて 10,000千円 (3) 10,000千円	
補助率	1 / 2	兵庫県 1 / 4、大阪府 1 / 4

【ロードマップ】





【補助件数】 R5 : 6 事業 R6 : 6 事業、R7 : 5 事業

【R6採択】

事業者		事業概要	主な実施内容	
1	丸紅（株）	空飛ぶクルマの運航実現に向けた調査	インバウンド・富裕層の需要調査	 ※ 1 兵庫県域での実証飛行
2	(一社) MASC	関西・瀬戸内エリアにおける空飛ぶクルマ社会実装	県府2地点間実証飛行による安全運航・電波障害に関する検証 ※ 1	
3		水上離着陸場の調査と社会受容性向上	水上離着陸場の課題整理と淡路島での機運醸成イベント開催 ※ 2	
4	三井物産（株）	エアモビリティ統合運行管理	運航オペレーションの実証	 ※ 2 水上離着陸場の検討
5	エアバス・ヘリコプターズ・ジャパ（株）	空飛ぶクルマの医療分野の活用検討	医薬品等輸送シミュレーションの検証 ※ 3	
6	兼松（株）	神戸・但馬における離着陸場設置検討調査	城崎地域での空飛ぶクルマ導入ロードマップの策定	 ※ 3 ヘリによる輸送実証

【R7採択】

事業者		事業名	主な実施内容	
1	丸紅（株）	空飛ぶクルマの実機を用いたデモフライト	デモフライトを通じたノウハウ・空域データの獲得	 ※ 4 パイロットの慣熟訓練（イメージ）
2	(一社) MASC	関西・瀬戸内エリアにおける空飛ぶクルマ社会実装	パイロットの慣熟飛行訓練、整備士訓練のための実証飛行 ※ 4	
3		社会受容性向上の取組み	実装予定自治体向け観光、救急及び防災等に関するセミナーや飛行見学 ※ 5	
4	兼松（株）	コウノトリとめぐる空飛ぶクルマ社会実装プロジェクトの推進および空飛ぶクルマのある「みなとまち神戸」の検討プロジェクト	城崎・神戸の離着陸場候補地の就航率、電力供給、環境省開発許可取得調査	 ※ 5 自治体向け飛行見学（イメージ）
5		淡路島内バーティポート整備準備	離着陸場整備に向けた基本構想、基本設計の作成	

ドローン利活用の取組

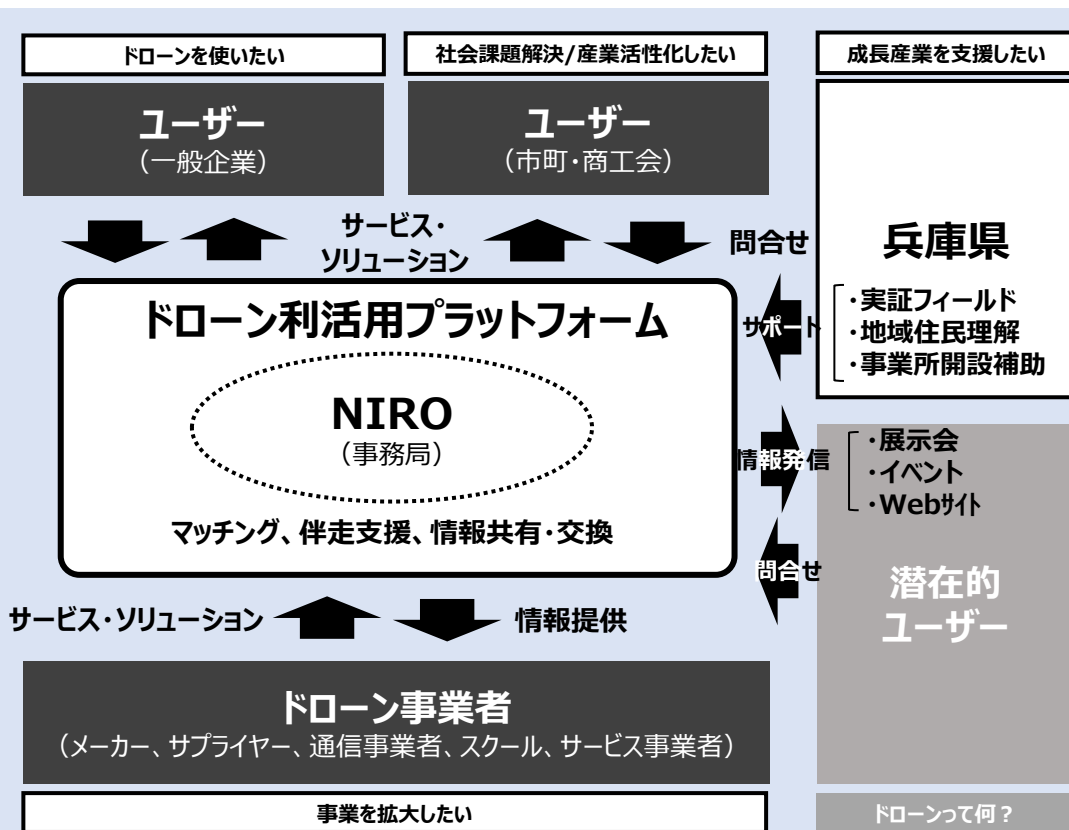
- ドローン事業者、国・自治体、大学などが連携したプラットフォームをNIRO内に設置し、企業マッチングや実証支援コーディネート等を通じて、県内におけるドローン利活用の拡大を図る

【会員数(R7.9末時点)】

会員数 : 179

- ・ 企業（ドローン事業者、ドローンユーザ企業） : 157
- ・ 自治体、支援機関、大学等 : 22

【事業概要】



【実証事例】

<マッチング>



R6 鉄道沿線の枯れ木調査
(神戸電鉄×DeepForest)

<実証フィールド>



R7 被災地での食品配送実証
(まねき食品×姫路市)

<情報共有・交換>



R6・R7「DRONE HYOGOミートアップ」
(ピッチ・マッチングイベントの開催)



兵庫県